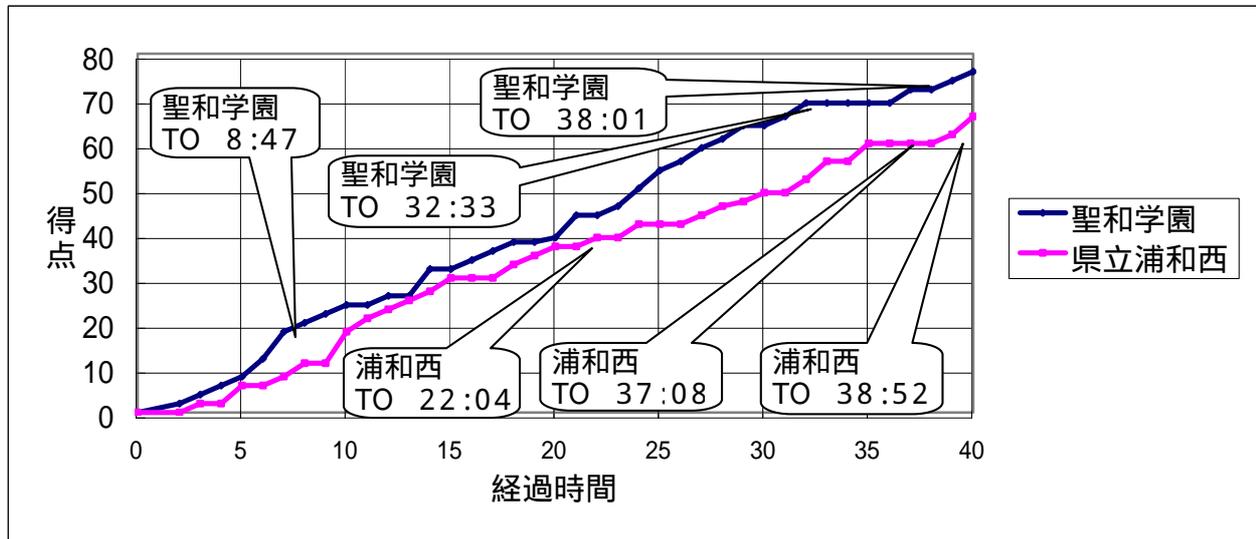


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	L2	11:10	女子 1回戦															
	期日会場	2007年(平成19年)7月29日(日)	聖和学園 76 宮城	<table border="1"> <tr><td>24</td><td>-</td><td>18</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>19</td></tr> <tr><td>25</td><td>-</td><td>12</td></tr> <tr><td>12</td><td>-</td><td>17</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	24	-	18	15	-	19	25	-	12	12	-	17	-	-	-
					24	-	18												
15	-	19																	
25	-	12																	
12	-	17																	
-	-	-																	
66 県立浦和西 埼玉																			

主審 佐澤 晶

副審 土肥 泰裕



聖和学園

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	佐々木 ゆみ	13	0	6	1	3
5	永野 友香里	18	0	8	2	2
6	板橋 友海	0	0	0	0	1
7	平間 美優	31	4	8	3	2
8	佐藤 恵美	0	0	0	0	2
9	佐藤 友美	0	0	0	0	0
10	高橋 智美	10	2	2	0	4
11	宮崎 あかね	0	0	0	0	0
12	早坂 妙江	0	0	0	0	0
13	佐々 満里奈	4	0	2	0	2
14	内海 絵美香	0	0	0	0	0
15	藤原 佐也歌	0	0	0	0	2
16						
17						
18						
コーチ	小野 安壮					
	合計	76	6	26	6	

県立浦和西

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	輿水 祥子	0	0	0	0	0
5	渡部 遙	3	1	0	0	3
6	増子 友紀	19	2	4	5	1
7	木村 友美	5	0	1	3	4
8	石川 睦	2	0	1	0	1
9	牧野 何日香	6	0	3	0	1
10	桃木 春華	16	0	7	2	1
11	伊東 杏菜	0	0	0	0	0
12	高橋 咲	12	1	3	3	2
13	吉田 瞳	3	0	1	1	2
14	江崎 桃子	0	0	0	0	0
15	森 夏希	0	0	0	0	0
16						
17						
18						
コーチ	田嶋 武司					
	合計	66	4	20	14	

はスターター(はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

スピードが持ち味の聖和学園と小柄ながら固いディフェンス力を持つ浦和西との第1回戦は、終始リードを守りきった聖和学園が76 - 66で浦和西を下した。聖和学園はハーフコートマンツーマン、浦和西はオールコートマンツーマンでスタート。序盤から聖和学園は 4 佐々木の速いドリブルでディフェンスを崩し、攻守の切り替えも早く、浦和西がディフェンスに戻る前に速攻を決めていった。一方、浦和西はハーフマンツーマンを攻めきれず、一時は10点以上の差がついたが、聖和学園のファールにより得たフリースローと 12高橋の3Pで6点差まで詰め寄せた。第2Pは、浦和西の厳しいディフェンスが成功し、聖和学園のパスミスが続き、2点差まで追い上げる。しかし、聖和学園は 7 平間の連続3Pで持ちこたえた。その後一進一退の攻防が続き、39 - 37と聖和学園がリードを保ち、前半終了。

第3P、攻め手を欠く浦和西に対し、聖和学園は持ち味を生かした速攻で差を広げ、最大17点リードした。第4P、追い上げたい浦和西は、オールコートマンツーマン、3 - 2ゾーンなどディフェンスの形態を次々に変え、聖和学園の攻撃を封じ込め、差を縮めたが、ゲームの主導権を浦和西に渡すことなく76 - 66で聖和学園が勝利した。

記事者	鬼塚 哲之 (所属) 佐賀県バスケットボール協会
-----	--------------------------